

- 平成30年7月24日(火)～27日(金)に西日本総合展示場にて開催された「下水道、くらしを支え、未来を拓く下水道展'18北九州」((公社)日本下水道協会主催、国土交通省他後援)に、(独)土木研究所とともに国総研ブースを出展し、当室の調査研究成果をPRしました。また、国土交通省下水道部とともにB-DASHブースを出展し、下水道革新的技術実証事業(B-DASHプロジェクト)をPRしました。
- 両ブースとも、多数のみなさまにご来場頂きました。ありがとうございました。



国総研ブース



B-DASHブース

- 下水道展併設行事として「第55回下水道研究発表会」((公社)日本下水道協会主催)が開催されました。

当研究室からは計18(日本語:9件、英語:9件)の口頭発表を行いました。



下水道研究発表会における発表の様子

■ 第55回下水道研究発表会 発表題名一覧表

発表者	発表題名(日本語)
山下室長※	ISO/TC282における再生水利用の国際規格の2018年の開発状況について
太田主任研究官	B-DASH(肥料・燃料化及びダウンサイジング技術)のガイドライン策定
藤井研究官	下水汚泥のエネルギー利用を考慮した下水道設備のコスト・エネルギー量の試算
石川研究官	人口減少社会における持続可能な污水处理システムの最適化検討手法について
山本研究官	UF膜ろ過と紫外線消毒を用いた高度再生水システム導入のモデル検討について
道中研究官※	段階的高度処理における一酸化二窒素排出量現地調査
松橋研究官	下水処理場における大腸菌等の挙動の把握
矢本研究官	下水道由来のアンモニアの脱硝剤として有効利用に関する検討
渡邊交流研究員※	汚泥焼却技術に関する消費電力削減率の評価方法

発表者	発表題名(英語)
山下室長※	Development of international guidelines for water reuse in ISO/TC282 in 2018
太田主任研究官	Development of technical guidelines - Fertilizer and fuel forming system, water processing system for population decline
藤井研究官	Calculation of cost and energy consumption and generation in sewerage facilities considering sewage sludge utilization as energy resource
石川研究官	Optimization method for sustainable wastewater treatment systems in the population declining society
山本研究官	Model study on introduction of advanced wastewater reclamation system using UF membrane and ultraviolet disinfection
道中研究官※	Field survey on nitrous oxide emission from conventional activated sludge processes with different operating condition
松橋研究官	Development of framework to select disinfection process based on evaluation of microbial risk and cost
矢本研究官	Effective utilization of ammonia derived from sewage as a denitrifying agent
渡邊交流研究員※	Evaluation method for reduction rate of power consumption in sewage sludge incineration

表中※は昨年度まで下水処理研究室に所属していたメンバー